



太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)
日の出 日の入	05:38 17:27	05:39 17:26	05:40 17:24	05:40 17:23	05:41 17:21	05:42 17:20	05:43 17:19	05:43 17:18	05:44 17:16	05:45 17:15
▼情報 天文現象 暦(こよみ)	☆中秋の名月	☆満月 水星が東方最大離角 月と火星が接近	月と火星が接近			火星が最接近 (下記参照)		寒露 (太陽の黄経が195°になる) 10月りゅう座流星群が極大		下弦 くじら座の変光星ミラが極大光度
11 (日)	12 (月)	13 (火)	14 (水)	15 (木)	16 (金)	17 (土)	18 (日)	19 (月)	20 (火)	21 (水)
05:46 17:13	05:47 17:12	05:48 17:10	05:49 17:09	05:50 17:08	05:50 17:07	05:51 17:05	05:52 17:04	05:53 17:03	05:54 17:01	05:55 17:00
★生解説番組 プラネタリウム「秋の星空散歩」			夜明け前、東の空で月と金星が接近	火星が衝(南の空で見やすくなる)		新月			秋の土用の入り(太陽の黄経が207°になる)	夜明け前、オリオン座流星群が極大
22 (木)	23 (金)	24 (土)	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	☆月を見上げよう 1日は中秋の名月、31日は今年最小の満月かつ、今月2度目の満月など、今月は月にまつわるトピックが多い。
05:56 16:59	05:57 16:58	05:58 16:57	05:59 16:56	05:59 16:55	06:00 16:53	06:01 16:52	06:02 16:51	06:03 16:50	06:04 16:49	
月と木星が接近	霜降 (太陽の黄経が210°になる) 上弦 月と土星が接近		★全編生解説 プラネタリウム「恒星」				月と火星が接近		☆満月(今年最小の満月)	

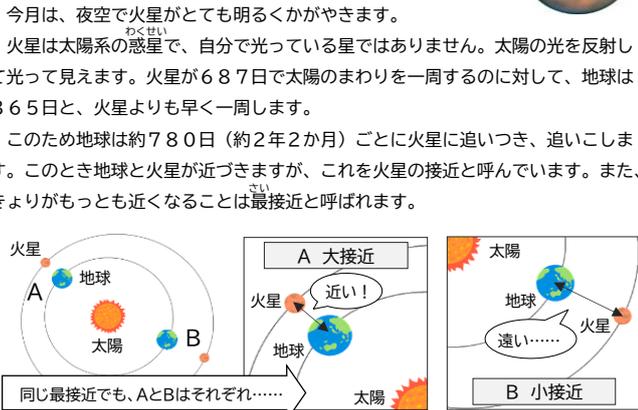


二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法、旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。寒露(かんろ)…冷たい露の結ぶ頃。秋もいよいよ本番。菊の花が咲き始め、山の木々の葉は紅葉の準備に入る。稲刈りもそろそろ終わる時期です。霜降(そうこう)…北国や山間部では、霜が降りて朝には草木が白く化粧をする頃。野の花の数は減り始め、代わって山を紅葉が飾る頃です。

火星接近2020

～赤くかがやく火星を見上げよう～

2003年
8月25日の
火星
©NAOJ

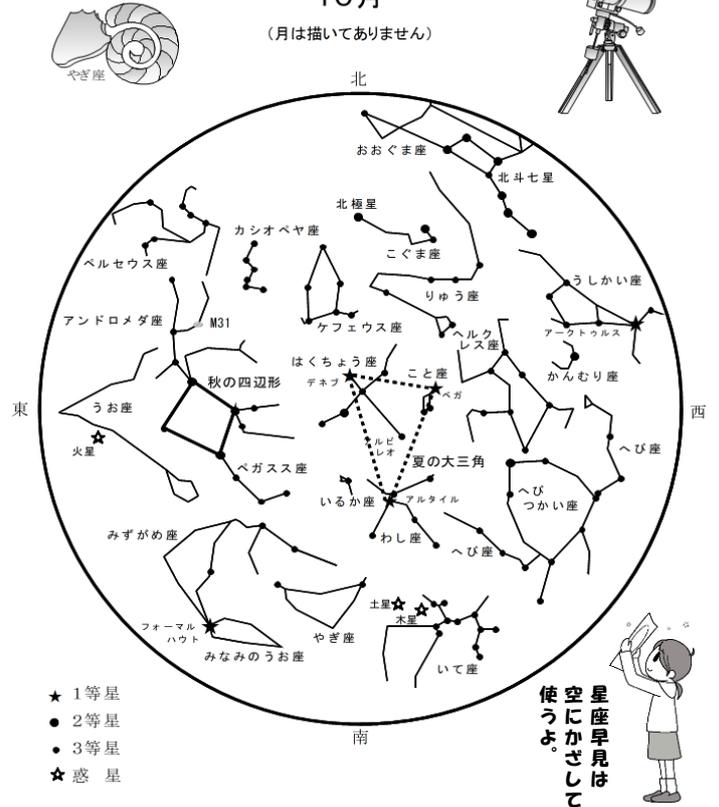


火星の軌道が完全な円ではなく少し楕円形であるため、最接近時の位置やきりぎりはその時々で変化します。遠い時では1億km以上、近い時では6千万km以内とかなり差があり、特にきりぎりに近い6千万km以下の場合には大接近と呼ばれます。2003年の最接近時には、火星と地球とのきりぎり5576万kmまで近づきました(大接近)。過去6万年でもっとも近づいたということもあり、この年の火星は大きな注目を集めました。今年の最接近は10月6日で、地球とのきりぎり6207万kmまで近づく準大接近です。このころの火星は、木星よりも明るくなります。夜空が明るい八王子の街からでも見つけられるので、ぜひ本当の空でながめてみてください。また、最接近の日をさかんに、地球からはなれるにつれて少しずつ暗くなっていきます。時々見上げて、明るさが変わるのをたしかめてみましょう。

★かんたん星座早見★

10月

(月は描いてありません)



★プラネタリウムイベント情報! (詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★小学3年生向け学習番組 … 10月3日(土)、10日(土)、17日(土) 10:30～ 「太陽の動きをしらべよう」
 - ★小学6年生向け学習番組 … 10月24日(土)、31日(土) 10:30～ 「月と太陽」
 - ★生解説番組「プラネタリウム 秋の星空散歩」 … 10月11日(日) 15:30～ 秋の星座や見える惑星、天文現象など解説員がたっぷりとお話します。
 - ★全編生解説プラネタリウム … 10月25日(日) 15:30～ 星空の解説とテーマ解説「もっと知りたい天文用語 恒星」
- ※10月の土日のプラネタリウムは予約制となっています。詳しくはホームページ等でご確認ください。